

第三十一回

琉歌大賞

テーマ「涙」



大賞作品（一般の部）

思兄ゆ偲で 礎前に行きば
うみしじや しぬ いしじめ
たちゆる面影や うむかし
涙にくむて まだ



長嶺 うめ子
(恩納村)

大賞作品（児童生徒の部）

辺野古海埋めて 変わりゆく景色
消えてゆく海に 涙流す



新垣 莉里
(うんな中学校一年生)

優秀賞（一般の部）

童あかあかと 大泣ちぬ涙や
わらび
言ぬ葉に勝る 命ぬ力
くさく
大城 和子(今帰仁村)

黄金波打ちやる ボリビアぬ移住地
くがになみう
ゆかる麦ぬ穂や 涙ぬ美玉
むじ ふ たま

宮城 里子(名護市)

優秀賞（児童生徒の部）

オリンピック選手 たくさんの努力
メダルかくとくし うれしなみだ
ソリマン ホザエファ(恩納小学校五年)

戦争の悲劇 涙ぐむ曾祖母
早く消したいな 辛い過去を
嘉手刈 緒(山田小学校六年)

思い出のつまる 六年の別れ

感謝あふれるよ 涙こらえ

東 瑞姫(うんな中学校二年)

自然遺産なって うれし涙する

県民の宝 守りつなく

新里 琉実(うんな中学校二年)

曾祖父が話す 戦争の悲劇

涙目で語る 胸の痛み

棚原 華鈴(うんな中学校二年)

大切な自然 守りたい声が

うまく届かない くやし涙

丹羽 鈴榎(うんな中学校二年)

部活最後の日 尽きぬ思い出と

感謝こみ上げて 涙にじむ

山内 柚乃(うんな中学校二年)

三線を抱え 共に過ごした日

あふれだす涙 祖父を想う

上原 りりか(うんな中学校三年)

時に支え合い 共に涙する

絆深めあう 村の友よ

石川 友音(うんな中学校三年)